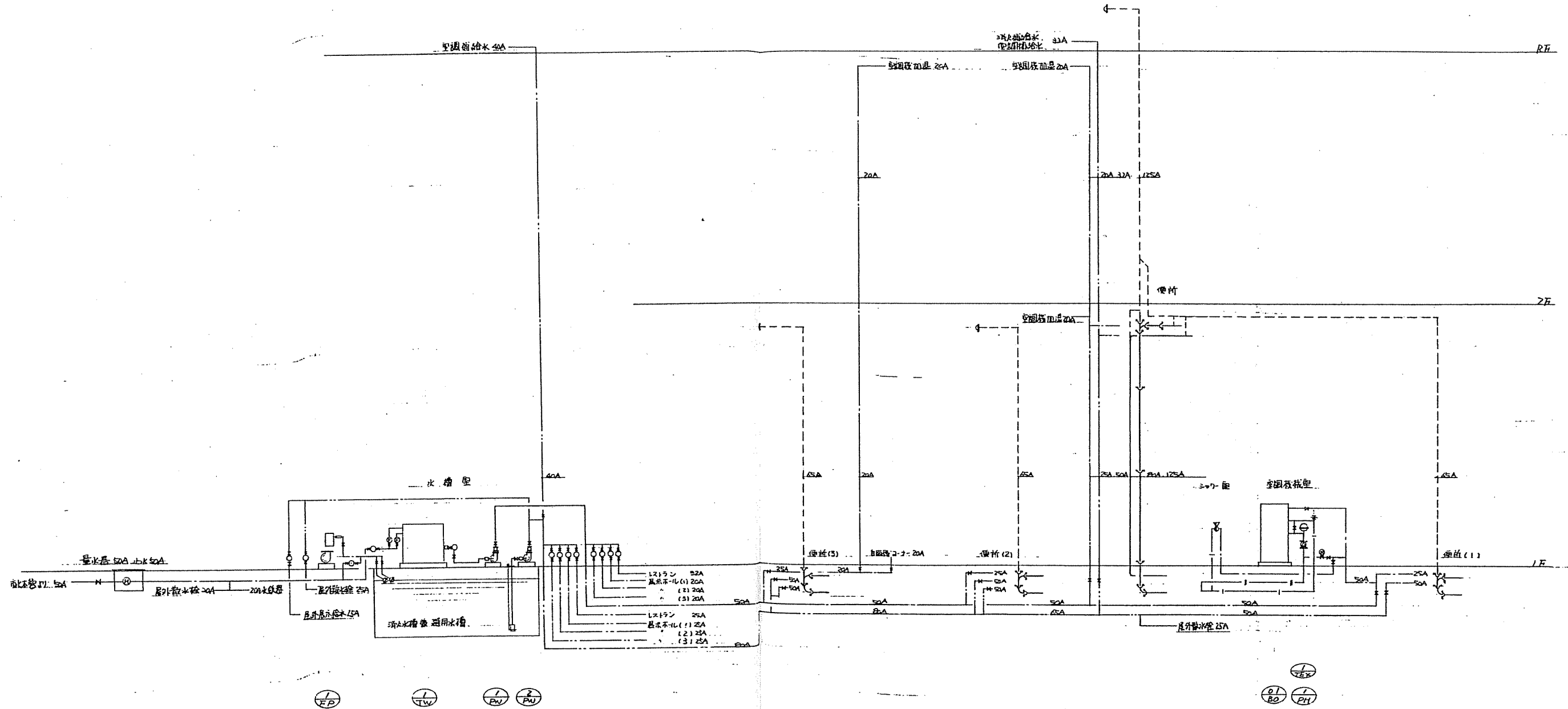
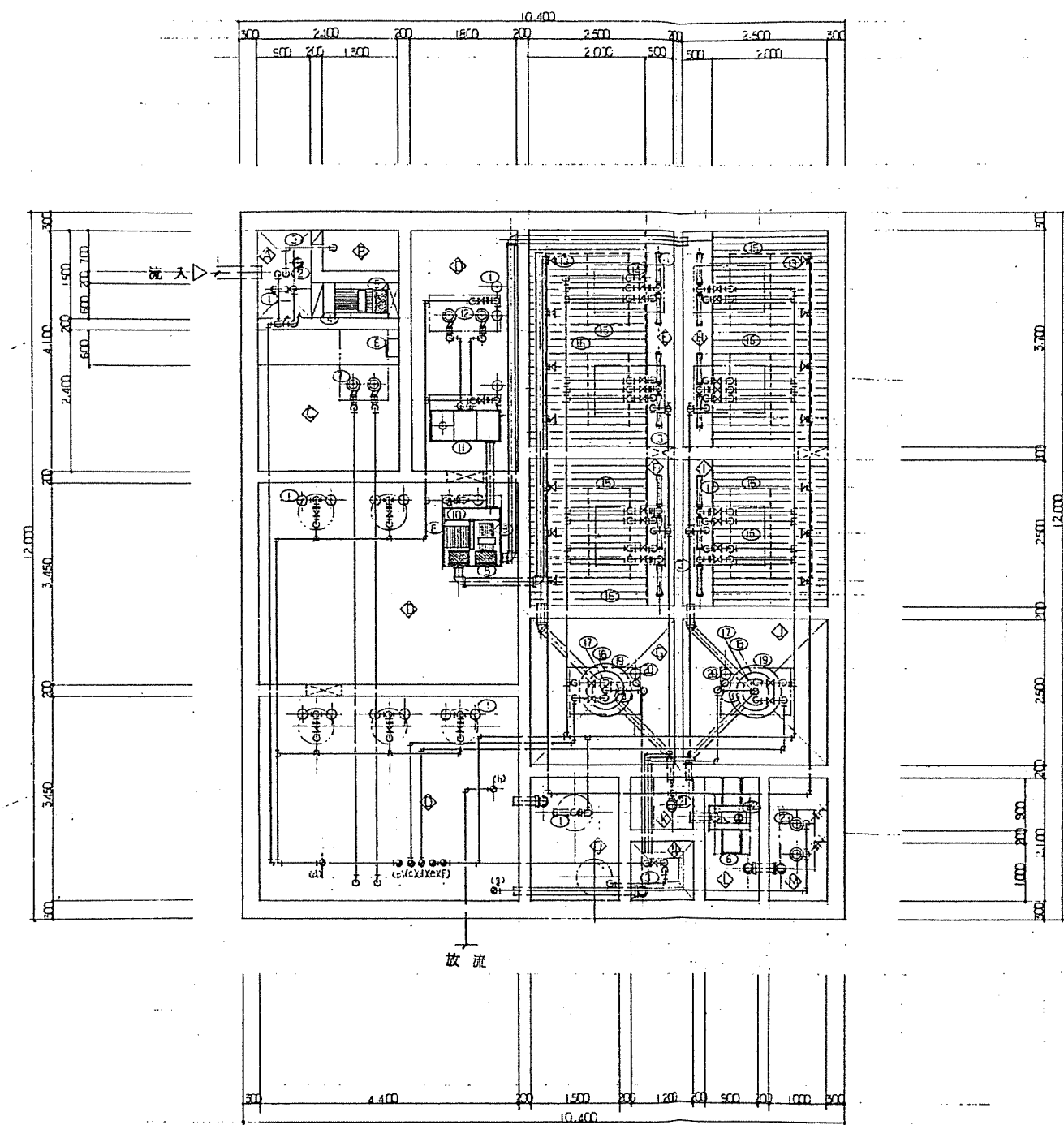




系統図

槽内平面図

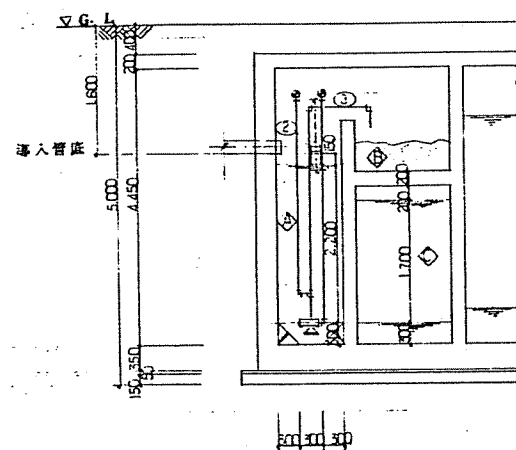


◇	槽名称
A	ばっ気注砂槽
B	砂分離槽
C	原水ポンプ槽
D	流況調整槽
E	接触ばっ気槽(第一室) No.1
F	接触ばっ気槽(第二室) No.1
G	沈殿槽 No.1
H	接触ばっ気槽(第一室) No.2
I	接触ばっ気槽(第二室) No.2
J	沈殿槽 No.2
K	清澄ポンプ槽
L	消毒槽
M	放流ポンプ槽
N	汚泥機槽
O	汚泥貯留槽

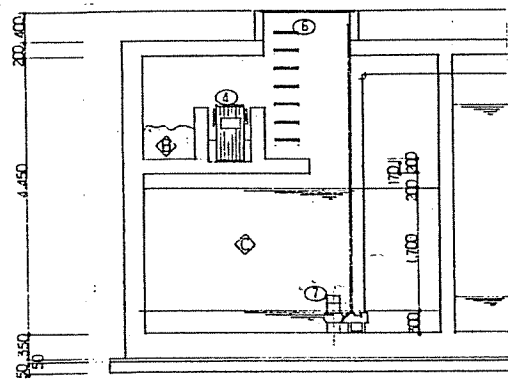
○	機器名称
1	散気装置
2	清澄装置
3	エアリフト装置
4	密目スクリーン
5	スクリーンバケット
6	クランプ
7	原水ポンプ
8	5%目スクリーン
9	全細目スクリーン
10	ストップゲート
11	流況調整装置
12	調整ポンプ
13	消泡ノズル
14	エア送し
15	逆洗装置
16	接触材
17	センターウェル
18	放流トラフ
19	スカム止メバップル
20	スキマー装置
21	清澄ポンプ
22	消毒装置
23	放流ポンプ

注記
 ・処理水量は、30t/時とし、
 ・槽内 型底は、設置性差用加水とする。
 ・接触材装置は、45% (補強材付) を使用する。
 ・汚泥貯留マンホール蓋はB型を使用する。

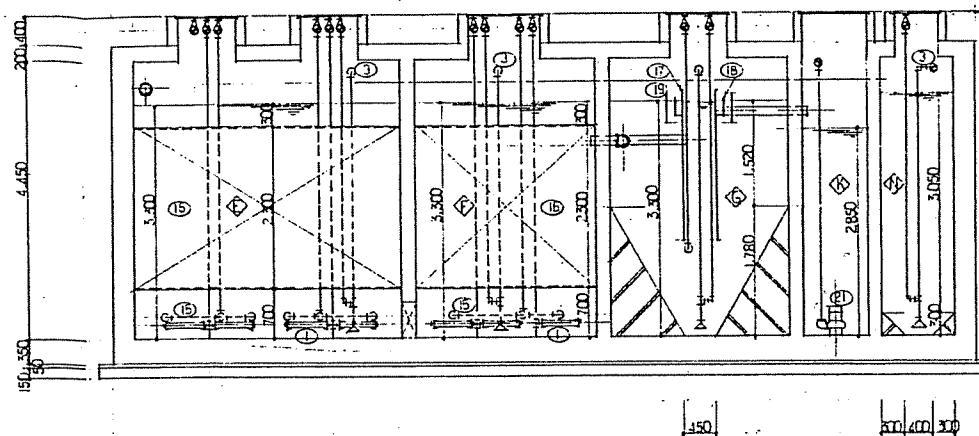
槽内断面図



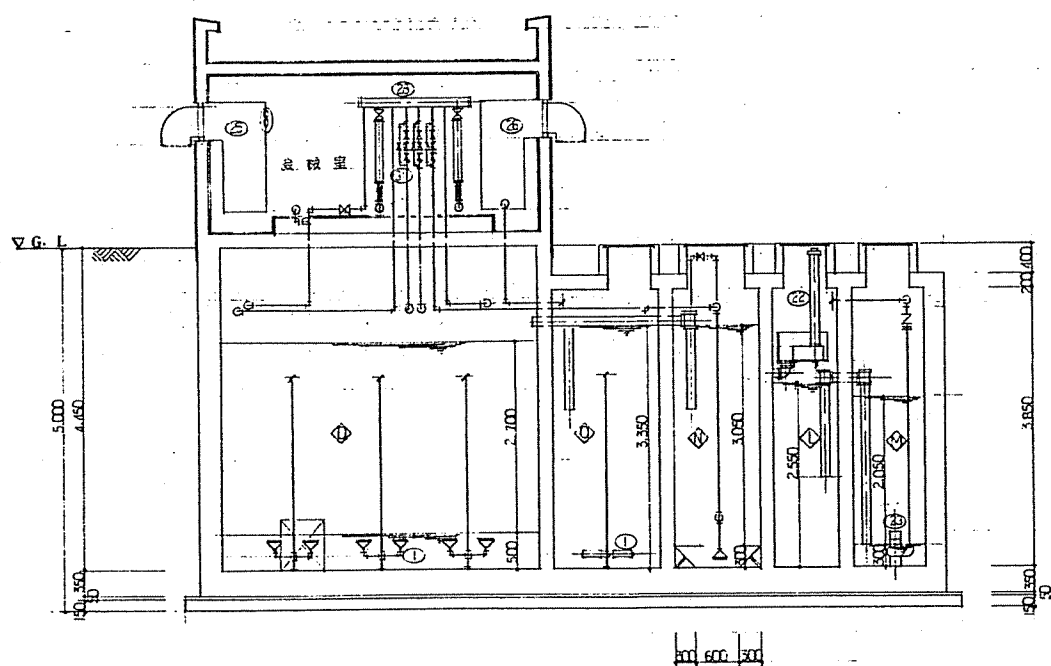
A-A



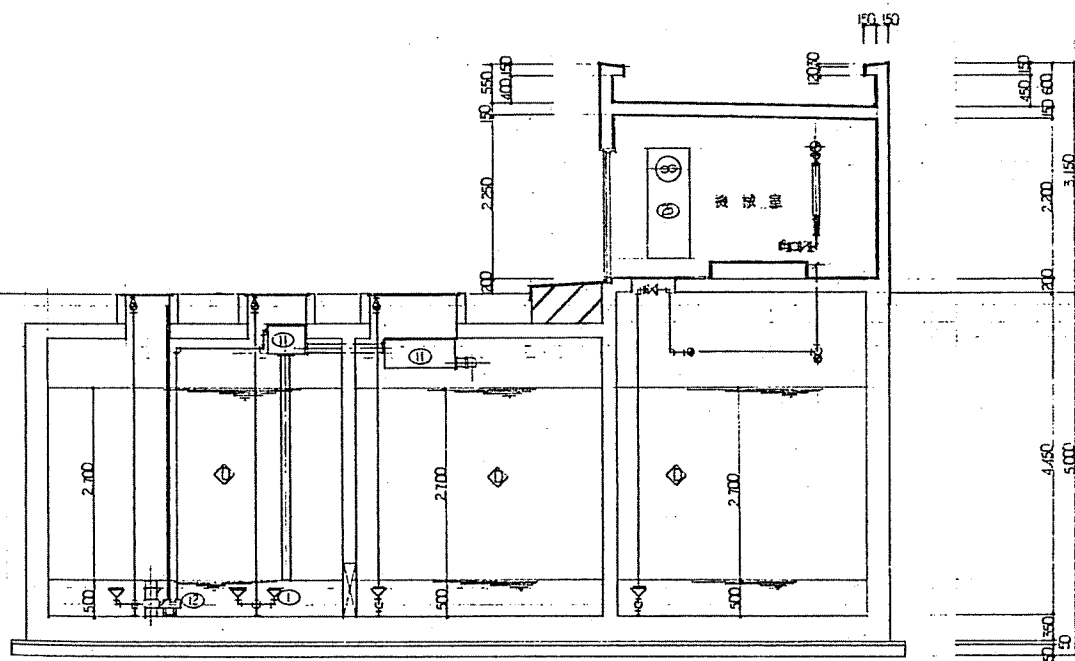
B-B



D-D



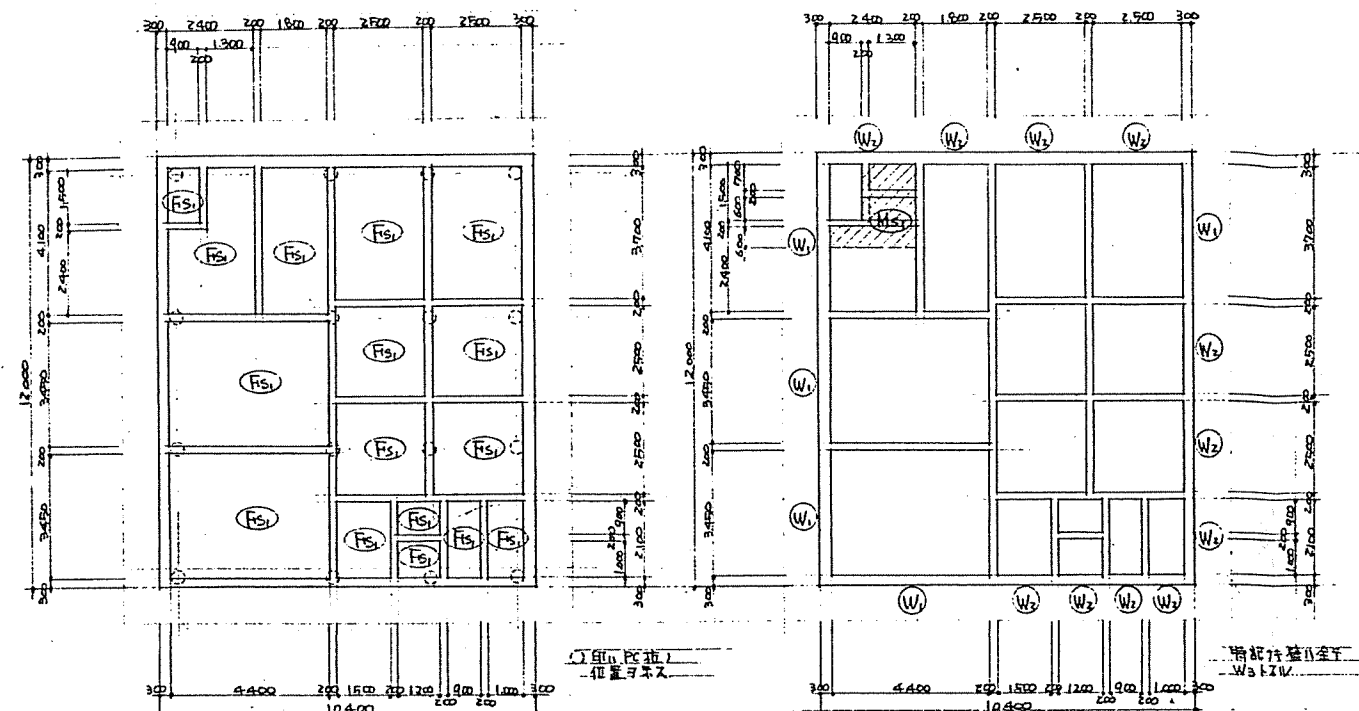
E-E



C-C

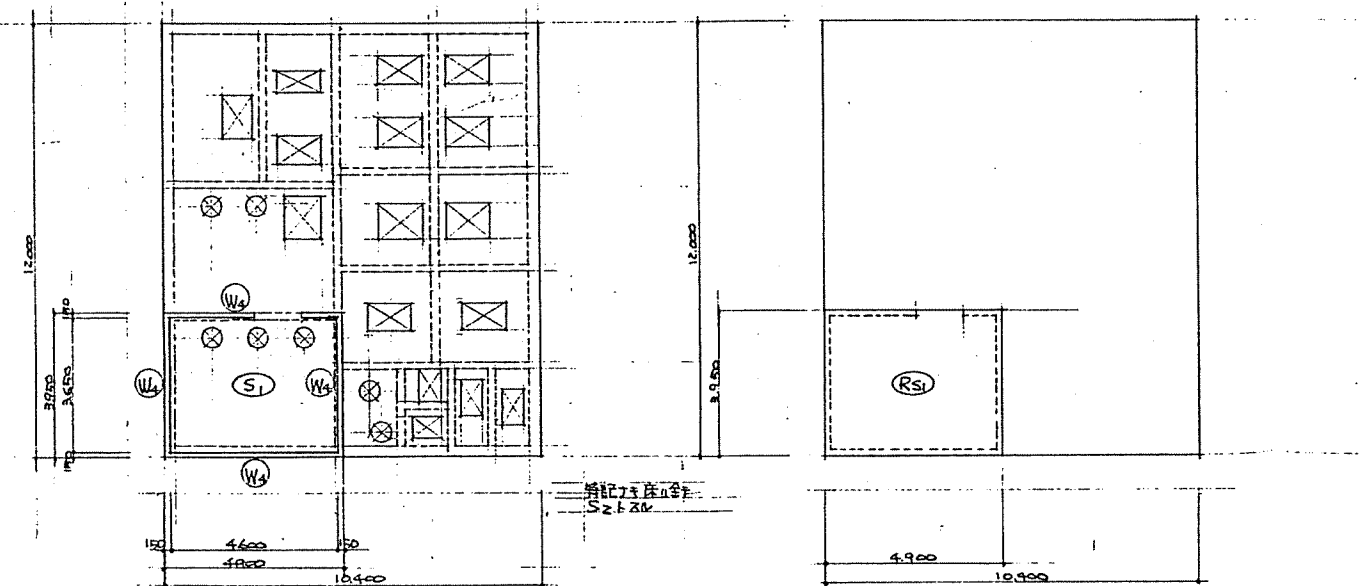
記号	機名
A	ばっ気送機
B	ばっ気送機
C	ばっ気送機
D	ばっ気送機
E	ばっ気送機(第一室) No.1
F	ばっ気送機(第二室) No.1
G	ばっ気送機 No.1
H	ばっ気送機(第一室) No.2
I	ばっ気送機(第二室) No.2
J	ばっ気送機 No.2
K	消泡ポンプ
L	消泡ポンプ
M	消泡ポンプ
N	消泡ポンプ
O	消泡ポンプ

記号	機名
1	取水装置
2	取水装置
3	エアリフト装置
4	スクリーン
5	スクリーン
6	スクリーン
7	スクリーン
8	スクリーン
9	スクリーン
10	スクリーン
11	スクリーン
12	スクリーン
13	スクリーン
14	スクリーン
15	スクリーン
16	スクリーン
17	スクリーン
18	スクリーン
19	スクリーン
20	スクリーン
21	スクリーン
22	スクリーン
23	スクリーン
24	スクリーン
25	スクリーン
26	スクリーン
27	スクリーン
28	スクリーン
29	スクリーン
30	スクリーン
31	スクリーン



基礎伏図 1/100

壁伏図 1/100



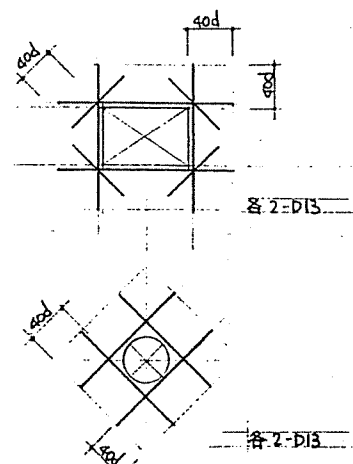
スラブ伏図 1/100

機械室スラブ伏図 1/100

一般事項

コンクリート	軽量コンクリート $28 F_c = 210 \text{ kg/cm}^2$
鉄筋	SD30 D10, D13, D16
定着部継手	定着 引張 $40d$ 圧縮 $30d$
(d =公称直径)	継手 $40d$ $30d$
鉄筋の厚	A-X 60 壁 60~30 スラブ 20
巾止×筋	b10 - @1000

開口部補強



スラブリスト

記号	スラブ厚	配筋	短辺	長辺
S1	200	上	D13 - @200	←
		下	D13 - @200	←
S2	200	上	D13 - @200	←
		下	D13 - @200	←
MS1	200	上	D10 - @200	←
		下	D10 - @200	←
RS1	150	上	D10 - @200	←
		下	D10 - @200	←
FS1	350	上	D16 - @200	←
		下	D16 - @200	←

機械室仕上リスト

外 部	モルタル刮毛引込、吹付タイル仕上
内 部	床：防水モルタル⑦25
	壁・天井：ガラスクロス⑤50貼（7Aス押え）
屋 上	コンクリート打放し仕上げ
	シート防水⑦12、シルバー仕上

杭打工事リスト

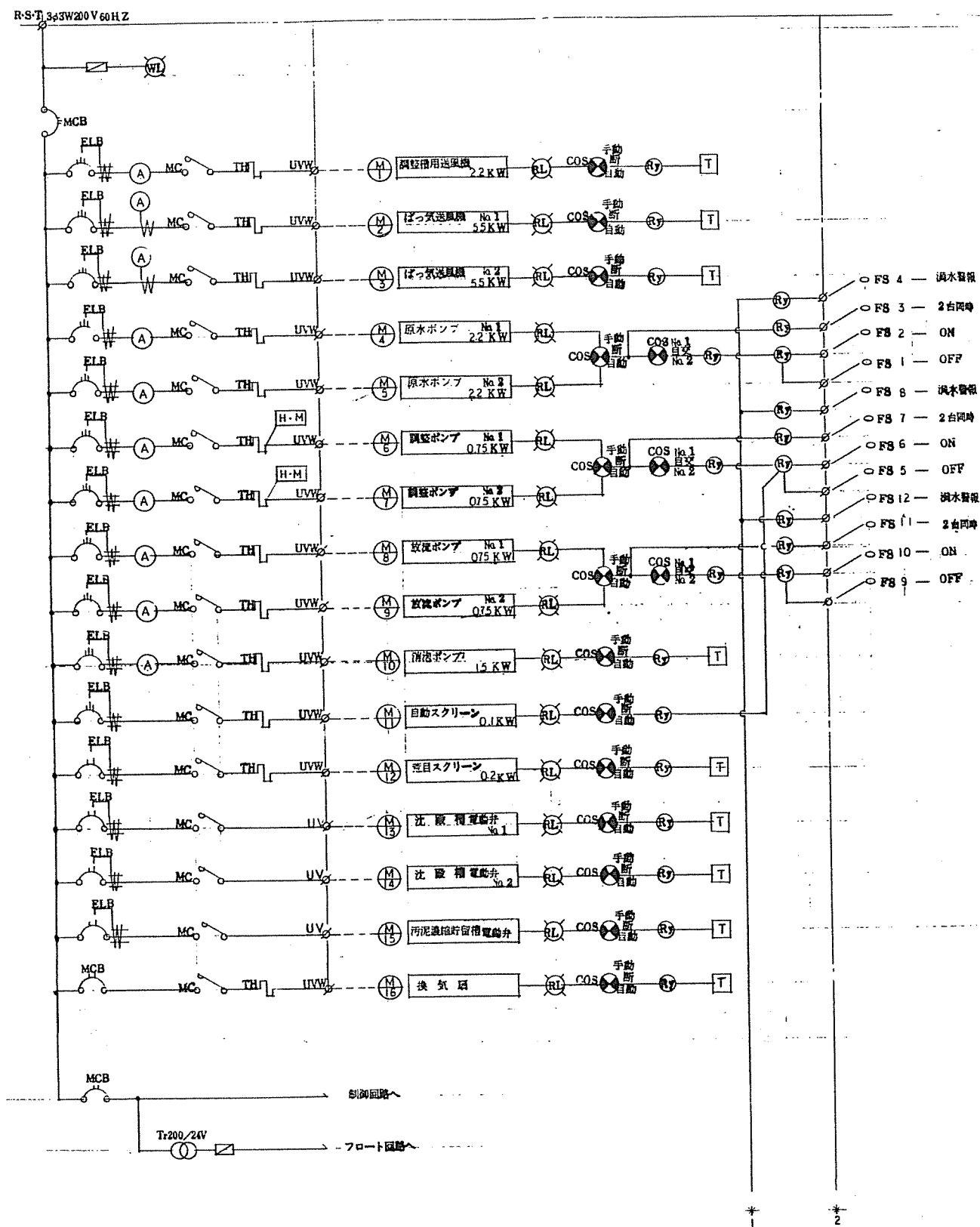
工 法	足振動、無騒音、回転掘削工法
杭仕様	P.C.杭 400φ × 14m ± 16本

壁リスト

記 号	W1	W2	W3	W4
断面				
壁 厚	300	300	200	150
スラブ	D16 - @200 W	D13 - @200 W	D13 - @200 W	D13 - @200 S
巾止筋	1	1	1	1

主幹線結線図

制御回路図



動力制御盤姿図

